

第3回 MOCS 研近畿支部主催 MOCS 研研修会のお知らせ

近畿本部会場出席（定員 12 名）とテレワーク（TW）式を併用しての開催です。事前資料の配布や招待メールは、参加申込者にお知らせします。なお、参加費の振込口座は近畿支部指定口座をお願いします。

- 日 時：2023 年 8 月 5 日（土） 13：30～17：00 （受付：13：00～13：30）
- 主 催：日本技術士会化学物質管理研究会近畿支部； 共催：近畿本部化学部会
- 場 所：近畿本部会議室＋全国ネット中継（Teams）
- 内 容：メインテーマ【化学物質管理者の実務～社内教育の事例検討】

講義Ⅰ： 13：30～14：50

講義： 『アパレル・フットウェアの化学物質管理グローバル認証の動向』

講師： 兒玉哲夫氏 化学物質管理士補、TES、QMS,EMS,OHSMS 審査員

要旨： アパレル・フットウェアに関する国内の化学物質規制は、ホルムアルデヒドや特定のアゾ染料のみだが、多くの部材や素材からなる繊維製品には様々な化学物質が使われており、海外では多くの化学物質が規制され始めている。また、業界を取り巻く環境として、水や化学物質の使用、衣類の大量廃棄、人権・労働環境等の問題からグローバル認証も広がってる。化学物質管理を主体として、そのトレンドを解説する。

講義Ⅱ： 15：00～16：20

講義： 『製造業における化学物質管理の実務全般～安衛法令改正の前後で生じる比較～』

講師： 伊藤雄二 技術士（化学）、化学物質管理士、1級生産士 MOCS 研会長

要旨： 安衛法は 2024 年 4 月 1 日から法定資格「化学物質管理者」を事業者を選任義務を求めている。該当化学物質が膨大となる中、自律形の管理手法への転換も求めている。本セミナーでは、安衛法令改正の前後の比較を通じて、化学物質管理のコンプライアンス事項に加えて将来動向に係る新たな化学物質管理者の役割にも話題の提供をする。

情報交流会 16：30-17：00

- 申込方法：以下の URL より 8/2 までに申し込みください。

<https://forms.gle/zeZNLa8myiv9XjfT9>

払込先：参加費は下記の MOCS 研近畿支部の指定口座（KM）に、事前に振込みください。

送金先：三井住友銀行園田支店「日本技術士会近畿本部化学部会」422-5242598

参加費（資料代）：会員 2,000 円、非会員 3,000 円

会員：MOCS 研会員、Pro-MOCS（賛助）会員、日本技術士会会員

（近畿本部協賛団体の方、パスポート所持者は会員扱い、その他は非会員とします）

問合せ先：（当日の緊急連絡用）MOCS 研近畿支部幹事：高岡 直樹 080-4385-6853

以上